

2025年11月14日

お客様本位の業務運営に関する取組状況および K P I 実績値の公表について

- 当組合は、「地域の農業振興や利用者の皆様の生活に役立つサービスを提供することを最大の目的として活動すること」を理念として掲げ、「お客様本位の業務運営に関する取組方針」を公表するとともに、「地域農業振興への取組みを通じた農業所得向上の実現」、「協同の理念に基づく組織活動」、「組織と事業の基盤としての協同組合経営の強化」をするための具体的な取組みを実践しており、今回その取組状況を公表いたします。

(注) 共済事業は、当組合と全国共済農業協同組合連合会（JA共済連）が、共同で事業運営しております。

八丈島農業協同組合

I .取組状況

1 お客様への最良・最適な商品、共済仕組みサービスの提供

(1) 信用の事業

【原則 2 本文および（注）、原則 3（注）、原則 6 本文および（注 2,3）】

信用（金融）事業は、東京都信用農業協同組合連合会の代理店として、貯金や為替を中心に地域基盤としての役割を發揮します。

貯金商品

総合口座

定期貯金

その他商品



安心便利なキャッシュカード

偽造カード被害防止対策で I C チップ[®]を搭載



リーフ

偽造キャッシュカードによる被害防止対策として、I C キャッシュカードを取扱いしております。また、I C キャッシュカード機能とクレジットカード機能が 1 枚になった便利な J A カード（一体型）も発行しております。

I.取組状況

1 お客様への最良・最適な商品、共済仕組み・サービスの提供

(2) 共済仕組み・サービス

【原則2本文および(注)、原則3(注)、原則6本文および(注2、3)】

- 当組合は組合員・利用者の生活や農業を取り巻く様々なリスクに対して、安心して備えられるよう、最良・最適な共済仕組み・サービスを提供しております。
- 共済事業については、全共連と共同で事業運営を実施しており、組合員・利用者の声や実際に販売した顧客情報等について相互に連携しております。なお、当組合は、投資性金融商品の組成および市場リスクを有する共済仕組み（例：外貨建て共済）の提供は実施しておりません。

I.取組状況

2 お客様本位の提案と情報提供①

(1) 信用の事業活動

【原則 2 本文および(注)、原則 5 本文および(注 1~5)、
原則 6 本文および(注 1,2,4,5)】

組合員・利用者の皆様のニーズや目的に応じて、最適な商品をご提案するとともに、八丈島農業の発展に向け農業者の資金ニーズにも対応してまいります。

農業融資

幅広い用途ご利用できます



ハウスの設置、トラクターの購入、農機具の取得、農業用自動車の購入など農業に関する様々な用途にご利用できます。

また、国や東京都などが利子補給を行い、農業者の金利負担軽減を図ります。

ホームページによる情報提供



J A 八丈島のホームページでは農業者向けの情報提供を行っております。

I.取組状況

2 お客様本位の提案と情報提供②

(2) 共済の事業活動

【原則2本文および(注)、原則4、原則5本文および(注1~5)、
原則6本文および(注1・2・4・5)】

- 組合員・利用者の皆様に対して、各種公的保険制度等にかかる情報提供を行い、一人ひとりの加入目的・ライフプラン等に応じた、最適な保障・サービスをご提案しております。
- 保障の加入にあたっては、組合員・利用者の皆様のご意向を的確に把握・確認したうえで、十分に保障内容をご理解・ご納得いただけるよう、分かりやすい重要事項説明（契約概要・注意喚起事項）を実施しております。
- 特にご高齢の組合員・利用者の皆様に対しては、より丁寧に分かりやすくご説明し、ご家族も含めて十分ご納得、ご満足いただけるよう、ご契約時にはご家族の同席等を徹底するなど、きめ細やかな対応を行っております。
※ご家族の同席が出来ない場合は複数の職員でご対応させていただく場合もございます。
- 保障の加入に当たり、共済掛金の他に組合員・利用者の皆様にご負担いただく手数料等はございません。
- 各種手続きの実施にあたっては、組合員・利用者の皆様に分かりやすいご説明を心がけるとともに、日々の接点を通じてより安心いただけるアフターフォローを実施しております。

I. 取組状況

3 利益相反の適切な管理 【原則3本文および(注)】

- 組合員・利用者の皆様に商品選定、保障提案にかかる情報提供にあたり、共済仕組みの提案・契約等において、組合員・利用者の利益を不当に害することがないように、「利益相反管理方針」等を定め、本方針等に基づき適切に管理しております。

4 組合員・利用者本位の業務運営を実現するための人材の育成と態勢の構築 【原則2本文および(注)、原則6(注5)原則7本文および(注)】

- お客様の信頼を獲得し、満足いただける金融商品・仕組み・サービスを提供できるよう、職員の継続的・定期的な研修を実施するとともに、資格取得の支援等に取り組めます。
- お客様から頂いた声を誠実に受け止め、業務改善に取り組めます。